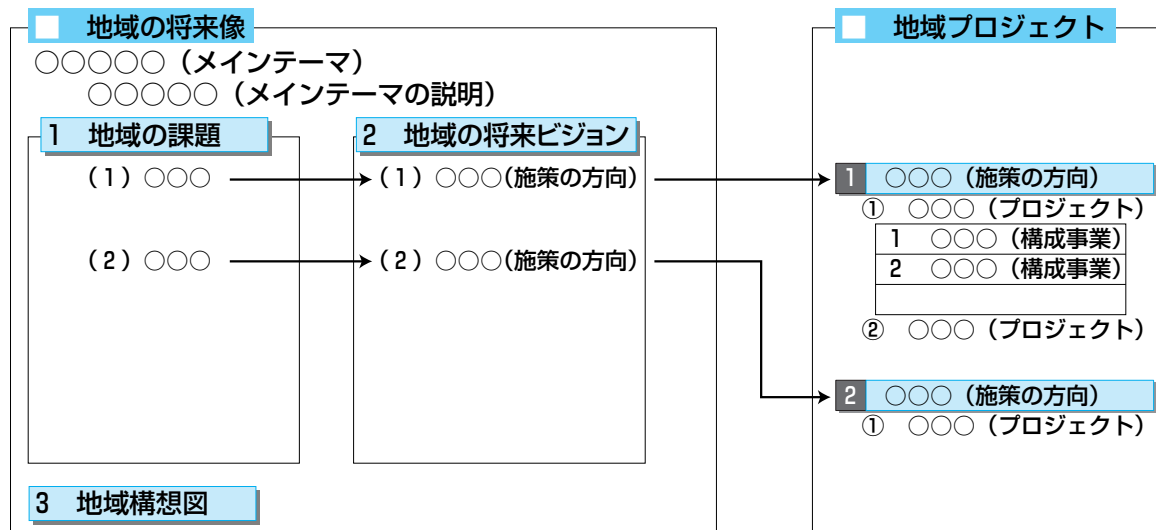


第2章

各地区の将来像と地域プロジェクト

- I 川崎地区
- II 横浜地区
- III 横須賀三浦地区
- IV 津久井地区
- V 県央地区
- VI 湘南地区
- VII 足柄上地区
- VIII 西湘地区

各地区の計画の構成



凡例

■地域の将来像

概ね10年後（2015（平成27）年）を見通して、地域の課題を踏まえ、地域の個性を生かした地域形成の将来展望を示しています。

<地域の課題>

地区内の市町村などで共通の課題や地域の個性を踏まえて対応すべき課題を示しています。

<地区の数値データ（指標）>

「地域の課題」を解決し、「地域の将来像」の実現に向けて、様々な主体が共有でき、計画の推進にあたって地域の変化を県民の皆さんが判りやすく把握できるよう、数値データ（指標）を設定しています。

基礎データ	
・ 総人口	○○○○人 (○○%)
・ 総面積	○○km ² (○○%)

※（ ）内は全県に占める割合

総人口 「神奈川県人口統計調査」より（2004年1月1日現在）

総面積 「全国都道府県市区町村別面積調（国土地理院）」より（2003年10月1日現在）

* 平塚市、茅ヶ崎市、大磯町の面積は境界未定のため、総務省自治行政局発行の全国市町村要覧（平成15年度版）に記載されている便宜上の概算数値。

○指標名

2000	2001	2002
○○ (○○%)	○○ (○○%)	○○ (○○%)

（ ）内は全県に占める割合

<地域の将来ビジョン>

地域の課題を踏まえて、概ね10年後の将来ビジョンを示しています。

<地域構想図>

中長期（概ね10年）を見通した地域づくりのための県や市町村の主な構想、事業や、これらと関係する主な計画道路を図示しています。

■地域プロジェクト

「地域の将来像」で設定した地域の課題に対応して、特色ある地域づくりを行うため、2004(平成16)年度から2006(平成18)年度までに取り組む国、県、市町村、民間などの事業を示しています。

○県の関わりについて

地域プロジェクトには、県の事業だけでなく、県の関わりのある市町村や民間の事業を掲載しています。県と市町村の共同作品というこの計画の性格に基づき、地域の課題に対応して県と市町村などが連携した取組みを示すとともに、民間と協働した地域づくりの取組みを示しています。

それぞれの構成事業について、県と市町村、民間の役割分担を明確にするため、県の関わり欄を設けました。

また、計画策定や調査の段階と、事業実施の段階が明確になるように、工程を帯で示し、取り組む内容をできるだけ詳しく記述しました。

構成事業名	事業を直接行う事業主体を記載しています。			年度単位で取り組む内容を記載しています。	2006年度に取り組む内容が2007年度以降も継続する場合	県の関わり
	2004	2005	2006	2006		
1 ○○の整備	(県)	○○の整備				事業実施
2 ○○の推進	(○○市、民間)	○○の調査		△△の実施		事業支援・連携

2006年度に取り組む内容が終了、または2007年度以降の工程が未定の場合

- ・「事業実施」は、県が直接事業を行う場合。事業の中には計画策定や調査なども含まれます。
- ・「事業支援」は、市町村や民間などが行う事業に県が補助などの財政的支援や、技術的支援を行う場合。技術的支援とは、例えば、各種計画の策定や調査への助言、誘致などの活動に対する支援、アドバイザーの派遣、あるいは事業推進を図るために県が行う関係機関との調整などを指します。
- ・「事業連携」は、市町村や民間が行う事業、計画策定や調査などで、県と市町村や民間が共通の目的のもとに、連絡会議を開くなど連携して行う場合。

■地区で展開される主な取組み

「神奈川力構想・プロジェクト51」の実施計画に記載されている「主な施策・事業」及び「まちづくり事業」のうち、当該地区で展開される県の取り組む主なものを紹介しています。

○○地区で展開される主な取組み

「神奈川力構想・プロジェクト51」の実施計画に記載されている「主な施策・事業」及び「まちづくり事業」のうち、○○地区で展開される主なものを紹介します。

